2023年度 市民講座

大阪産業大学
OSAKA SANGYO UNIVERSITY

受講生募集 5月▸6月

中止または延期する場合が御座います
詳細については、ホームページ等でご確認下さい

大阪産業大学市民講座開講

デザイン工学部　デザイン工学部の研究紹介

デザイン工学部では、様々な特色ある研究が展開されています。この市民講座ではその研究の一端をご紹介します。

経済学部　SDGsでつながる関西の企業と発展途上国

私たちのくらしの中に浸透しつつあるSDGs（持続可能な開発目標）に着目し、発展途上国のSDGsにおける課題の改善に取り組む身近な企業を紹介します。

国際学部　国際交流と女性

近年、ジェンダーに対する問題意識が高まっています。女性という視点から、国際交流について考えてみたいと思います。

工学部　CASE社会を支える電気電子情報工学

来たるCASE（C:つながる、A:自動化、S:シェア&サービス、E:電動化）社会を支える「電動化」、「人工知能AIを活用した自動化」について解説します。

経営学部　スポーツビジネスの最前線

個人、組織・社会とさまざまな利害関係者を抱えるスポーツの今日を、ビジネス、経済の視点から解説します。

スポーツ健康学部　ワールドカップ2022カタール大会、グループEでの日本代表の軌跡

全学教育機構　日常生活と光化学

日　程 5月13日～6月17日　毎週土曜日 全12回

時　間 〈第1回目〉9:45～10:45　〈第2回目〉11:00～12:00

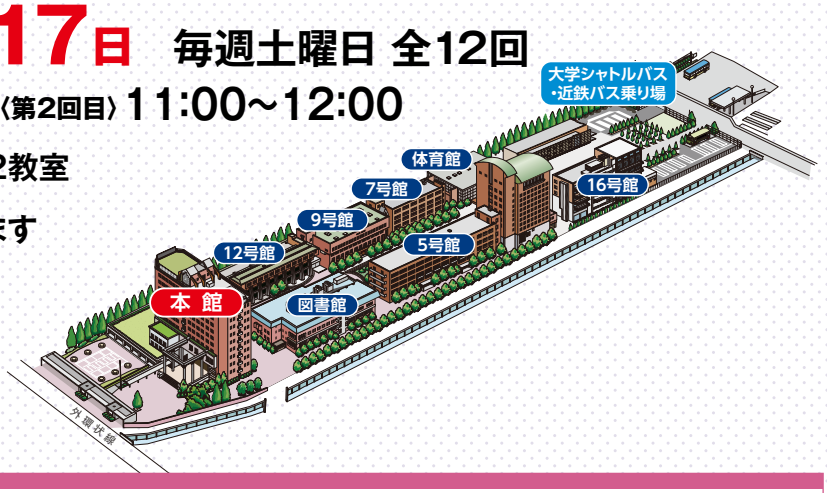
会　場 大阪産業大学 本館3階 0302教室

対　象 どなたでも受講していただけます

受講料 無料

主　催 大阪産業大学

後　援 大東市、大東商工会議所



JR住道駅から大学専用シャトルバスがご利用いただけます。

お車でのご来校はご遠慮いただきますようご協力お願いいたします。

［住道駅前大学専用シャトルバスターミナルからのご乗車の場合、乗務員に「市民講座受講」とお伝えください。
お帰りの際は、会場受付にて「訪問カード」を受け取り、乗務員にお渡しください。］

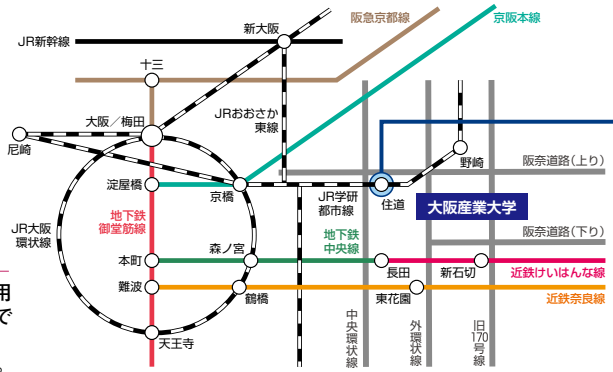
シャトルバス時刻表QRコード

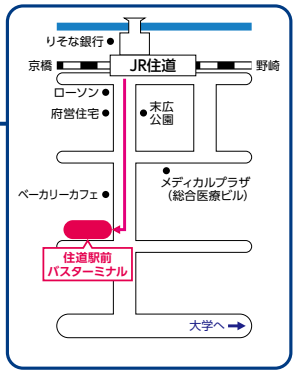
QRコードの読み込みが上手くいかない場合は、大学ホームページ「交通アクセス」からご確認ください。

https://www.osaka-sandai.ac.jp/

アクセス

JR学研都市線「住道」駅下車、駅南側の大学専用シャトルバスターミナルから大学直通シャトルバスで約15分。住道は快速電車停車。
JR学研都市線「野崎」駅下車、南へ徒歩約15分。





講座テーマ・お申し込み方法等の詳細は裏面をご覧ください。https://www.osaka-sandai.ac.jp/cms/society_le

2023年度 市民講座 日程予定 1講座:60分 合計12講座

日程・時間	講 師	テーマ	テーマ概要
5月13日 9:45~10:45	デザイン工学部 吉田雅一 准教授 [情報システム学科]	1 量子もつれをキーワードにした量子情報科学の応用技術と研究成果について	量子もつれによるBellの不等式の破れの実験検証への功績として、Aspectらが2022年ノーベル物理学賞を受賞しました。本講座では、同受賞内容を簡単に解説するとともに、量子もつれを利用した量子情報科学の応用技術（量子テレポーテーションなど）および研究成果を紹介します。
5月13日 11:00~12:00	デザイン工学部 笹岡敬 教授 [建築・環境デザイン学科]	2 フォークの歯はなぜ4本なの?	私たちの生活の中で無くてはならない食器やカトラリーですが、その成り立ちは国や地方によって様々です。今回はその中でもカトラリーの最も重要な「フォーク」について、なぜその歯が4本になったのかを探ります。
5月20日 9:45~10:45	国際学部 崔誠姫 准教授 [国際学科]	3 『82年生まれ、キム・ジヨン』からみる現代韓国社会と日本	韓国フェミニズム小説『82年生まれ、キム・ジヨン』は、日本をはじめ世界で多くの人々に読まれています。本講座では日本と韓国の読者たちが、この小説から何を感じ、何を得たのか、そして日本と韓国に共通する「女性」の問題を考えてみたいと思います。
5月20日 11:00~12:00	国際学部 湯浅拓也 講師 [国際学科]	4 近代日本の国際関係と女性たちが見た世界	明治維新後、女子教育のパイオニアとして知られる津田梅子をはじめ、数多くの女性たちが国境を越えて、世界を旅しました。彼女たちは世界をどのように捉えていたのか、また近代日本の国際関係の中で、どのような役割を果たしたのか考えてみたいと思います。
5月27日 9:45~10:45	経営学部 永田靖 教授 [商学科]	5 プロスポーツの経営:課題と展望	近年、コロナ禍においてプロスポーツ団体の経営は過去最大の危機に瀕している。一方、スポーツ関連産業の市場を潜在的な規模を含めて考えると拡大傾向にある。華やかに見えるプロスポーツ団体は、実は零細企業であり常に人材不足と経営難にあえいでいる。その裏事情をご紹介します。
5月27日 11:00~12:00	経営学部 生田祐介 准教授 [商学科]	6 スタジアムの経済性:補助金は必要か	スポーツイベントを開催するスタジアム（およびアリーナ）は、競技者や観戦者だけでなく、周辺地域の活性化につながる経済効果があり、公共財といえます。スタジアムには、多くの補助金が投入されてきましたが、近年は民間資金での建設が増えつつあります。そうした変化の背景を、スタジアムの経済性に注目して紹介します。
6月3日 9:45~10:45	経済学部 原口華奈 講師 [経済学科]	7 SDGs（持続可能な開発目標）のこれまでとこれから	SDGs（持続可能な開発目標）は2015年に始まり、いよいよ2030年の目標達成に向けて折り返しを迎えました。ここで、もう一度SDGsをおさらいし、日本や世界のSDGsの取り組みの現状とこれからの展望について考えます。
6月3日 11:00~12:00	経済学部 原口華奈 講師 [経済学科]	8 世界を救う?! 関西の企業のSDGsへの取り組み	関西の企業のSDGsへの取り組みが、発展途上国の人々の暮らしを豊かにしていることはご存知ですか?SDGsを通じて、身近な企業と発展途上国、そして私たちの生活のつながりを、SDGsを通して考えます。
6月10日 9:45~10:45	工学部 岩田明彦 教授 [電気電子情報工学科]	9 空のカーボンニュートラルを大東市から。航空機電動化	現在、日本の航空機産業は欧米のわずか1.8%に留まります。昨今、地球温暖化ガス削減のために航空機の電動化が進められる中、日本が得意とするエレクトロニクスの活用が電動航空機実現の鍵となっています。本講座では、電動化がもたらす航空機産業拡大の可能性、世界の開発動向と課題について、わかりやすく説明します。
6月10日 11:00~12:00	工学部 熊澤宏之 教授 [電気電子情報工学科]	10 交通分野における人口知能AIを活用した自動化	AIを実現する技術である機械学習により、様々なデータや画像などから、自動的に「もの」を認識したり、有意な情報を探し出すことが可能になっています。本講座では、このような技術の有望な適用先として、交通分野におけるAIを用いたインテリジェント化、自動化について、開発動向や応用例を紹介します。
6月17日 9:45~10:45	スポーツ健康学部 佐藤慶明 准教授 [スポーツ健康学科]	11 ワールドカップ2022カタール大会、グループEでの日本代表の軌跡	2022年11月20日からカタールで開幕したワールドカップ2022での、日本代表の戦い方を解説する。ドイツ・スペインという世界の強豪や2014ブラジル大会でベスト8に進出したコスタリカと同組となり、森保JAPANの戦術に迫る。2022年5月の市民講座にて解説した東京オリンピック後のメンバー選考の振返りも併せて行う。
6月17日 11:00~12:00	全学教育機構 城谷大 講師 [高等教育センター]	12 日常生活と光化学	光の性質はおもに波長によって決まり、その性質によって日常生活での用途も様々に変化します。今回の講座では、光の基本的性質のお話しに加え発色の基本となる吸光と発光のメカニズム、そして実際の発色物質についても触れ、光と色について色々な観点から触れていきたいと思います。

お申し込み方法

大阪産業大学のホームページ（https://www.osaka-sandai.ac.jp/cms/society_le）からお申し込みください。ハガキ、FAX、E-mailにてお申し込みをされる場合は住所、氏名（フリガナ）、電話番号、参加希望の講座番号を明記してお申し込みください。また、FAXを使用される場合は下記申込書をご利用ください。

※受付確認のFAX、メール等は致しませんのでご了承願います。

お問い合わせ・お申し込み先

〒574-8530 大阪府大東市中垣内3-1-1
大阪産業大学 産業研究所事務室「市民講座」係
TEL:072-875-3001 FAX:072-875-6551
E-mail:shi-kouza@cnt.osaka-sandai.ac.jp

本申込書は大学にて厳重に保管し、記入いただいた内容や本講座申し込みにて知り得た情報は、市民講座運営・大学関連行事のご案内をする目的以外には一切利用いたしません。

2023年度 市民講座

受講申込書 FAX:072-875-6551

送信時の表裏の間違いが多くなっております。送信面のご確認をお願いいたします。

受講を希望される講座名の番号欄に☑（チェック）をお願いいたします。

フリガナ		受講者ID（郵送物宛名に記載しております）	TEL
氏 名	（男・女）		
住 所［都道府県・市町村・マンション名・号室までご記入ください］			FAX
〒			